

各 位

2023 年 7 月 10 日

SBI ホールディングス株式会社

インドネシアで包括的な小規模農家向け支援サービスを提供する
Eratani 社への出資に関するお知らせ

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、当社グループが運営する SBI-NTU(エヌティーユー)-Kyobo(キョウボ) Digital Innovation Fund（所在地：シンガポール、以下「本ファンド」）を通じて、インドネシアで包括的な小規模農家向け支援サービスを提供する Eratani 社（本社：シンガポール、創業者兼最高経営責任者：Andrew Soeherman）へ出資することに合意いたしましたので、お知らせいたします。

今回の合計 USD 2m（約 2.8 億円）のシリーズシードエクステンションラウンドでは、本ファンドがリード投資家を務め、その他に、Genting Ventures や Orvel Ventures などの東南アジアの著名な投資ファンドが参加しています。

Eratani 社は、2021 年よりインドネシア現地法人を通じて同国の小規模農家に対し、農業プロセス全体の支援サービスを提供する企業です。デジタル技術を活用し、資金融資と農業資材の調達代行、生産管理から農作物の引き取りと販売まで一貫した支援を実施し、農家の所得向上に寄与します。

インドネシアの小規模農家の多くは銀行からの融資を受けられず、高利貸から融資を受けることが多いのが現状です。また、彼らは事業規模が小さくサプライチェーン内での立場が弱いいため、不当な買取価格や支払遅延といった問題に直面しています。Eratani 社は、地元のフィンテック企業と連携して適正な金利でのローンを提供することや、Eratani 社が農業資材メーカーと取引を行い農家へリーズナブルな価格で資材を供給すること、Eratani 社が農作物を引き取り小売店や地元市場へ直接販売することでより価格交渉力を強化することなどを通じて、これらの問題を解決しています。さらに、モバイルアプリや現地訪問を通じて、耕起から収穫までのプロセスを指導・管理し、農作物の生産量増加と品質向上をサポートしています。インドネシアの広大な農地と人口ボーナスに支えられ、市場のさらなる成長が見込まれているなか、農家に対して包括的なサービスを提供し独自のエコシステムを構築する Eratani 社の更なる事業拡大が期待されています。

◆SBI-NTU-Kyobo Digital Innovation Fund について

本ファンドは、2022 年シンガポールにて組成され、東南アジアと南アジアにて、デジタル技術およびデジタルプラットフォーム関連分野のアーリーステージ企業に投資いたします。また、本ファンドは当社の子会社である SBI Ventures Singapore（本社：シンガポール、代表：林 良輔）が、シンガポールの南洋理工大学の産学連携を加速する子会社である NTUitive（本社：シンガポール、代表取締役社長：David Toh）、韓国の教保（キョウボ）生命グループ傘下の証券会社である教保証券株式会社（本社：ソウル市、共同代表取締役社長：Bong-kwon Park、Seok-ki Lee）と共に設立し、各社が培ってきた事業運営に関する知見や、地域に根ざしたエコシステムを通じて、デジタル化された取引データをういた収益化の支援など、投資先のデジタル・トランスフォーメーションへの取り組みを後押しする予定です。尚、本ファンドは当社の子会社である SBI Ven Capital Pte. Ltd.（本社：シン

ガポール、代表：林 良輔）が運用しております。

◆SBI グループについて

1999 年創業の SBI グループは、日本におけるインターネット金融サービスのパイオニアとして、証券、銀行、保険分野を中心にインターネットを通じてより低価格で利便性の高い商品やサービスを提供する金融サービス事業を運営しているほか、資産運用事業、投資事業、暗号資産事業、非金融事業をグローバルに展開するインターネット総合金融グループです。

投資事業においては、急成長している新興企業に世界中で投資してきた実績を持ち、2022 年 12 月末時点で 6,911 億円の投資残高を保有し、金融やテクノロジー業界のスタートアップ企業の成長と成功をグローバルで支援してきた実績があります。子会社である SBI Ven Capital は、シンガポール金融当局（Monetary Authority of Singapore）より認可を受けた資産管理会社として、2007 年の設立以降、主に東南アジアや南アジアの企業への投資を実施し、2022 年 12 月末現在で 6.2 億米ドルの資産を運用しております。

◆南洋理工大学および NTUitive について

南洋理工大学は 1993 年創立のシンガポールの主要国立大学の一つで、2022 年版 QS アジア大学ランキングで第 3 位となっています。子会社である NTUitive は産学連携を加速するために設立され、自社イノベーションプログラムを通じて、先端技術に関する研究シーズを事業化することを強みとしています。

◆教保生命グループについて

教保生命グループは 1958 年創業の韓国有数の生命保険グループであり、傘下の教保証券は 2002 年より韓国取引所の KOSPI 市場に上場しています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126